

仕様書

1. 件名

ブルースタジオフラッドライトのLED化更新
Renewal「Blue Studio Flood Light System」

2. 目的

放送大学学園ブルースタジオ、フラッドライトのLED化更新とシステム改修を行い、照明の消費電力削減を図るとともに、長期にわたる安定した番組制作環境を維持していく。

3. 基準条件及び準拠基準

(1) 基準条件

- ①導入するLEDフラッドライトは、長期にわたって安定に動作することを前提とし、放送局への納入実績があり、テレビスタジオで実運用されている完成品であること。
- ②防湿・防振構造であり、強固な構造であること。
- ③器具から発生する騒音及び振動は、極力少ないこと。
- ④既設の調光器・調光操作卓の改修は、最小限にとどめ運用形態の変更を少なくすること。

(2) 準拠基準

LEDフラッドライトと各製作品は、以下の各規格に準拠するものとする。

- ・劇場空間照明規格（J A T E T）
- ・日本工業規格（J I S）
- ・日本電気工業会規格（J E M）
- ・電気設備技術基準

4. 主な仕様・施工範囲

- ①LEDフラッドライト、ハンガー、変換ケーブル等の調達
- ②LEDフラッドライト、DMX512制御装置の搬入据付、調整工事
- ③LEDフラッドライト調光制御用DMX512制御装置の配管、布線工事
- ④既設調光器の直回路化改修及び既設調光操作卓のソフト変更
- ⑤機器の総合調整
- ⑥照明担当者へのオペレーション研修
- ⑦既設器具類の撤去・産業廃棄物処理

5. 調達品と仕様

	機 器	数量	備 考
1	LED フラッドライト	44台	<ul style="list-style-type: none"> ・ハロゲン 1kW 器具相当品(拡散フィルター付) ・交流 100V 電源で DMX512 により調光可能 ・器具の手元操作で点灯・消灯・調光が可能 ・DMX512 信号により点灯・消灯・調光が可能 ・DMX-IN/OUT (スル-) コネクタ付き ・点灯時間総計が個々に表示、確認が可能 ・17φダボ付き(取り付けアダプタ) ・4面バンドア付きでコントロールが可能 ・相関色温度 3000±150K ・平均演色評価数 Ra95 以上 ・コネクタ形状は平行接地極付きプラグ ・照明器具に指定された名称および番号を表示、必要に応じアクリル銘板表示も貼り付け
2	DMX512 ケーブル	50本	器具用 両端キャノン 5P コネクタ付 L=3m
3	C30A→平行 15A 変換ボックス	25本	12A 保護ブレーカ付(別紙参照) L=1m (バトン 23 本+予備 2 本)
4	0A タップ(黒色)	25本	平行 15A-4口 抜け止め型(マグネット付き、別紙参照) L=3m (バトン 23 本+予備 2 本)
5	スプリングバランスド ハンガー(パンタ)	6台	許容吊り下げ質量 Max13kg(器具重量による) H=350mm~1,760mm

6. 改修と工事仕様

・別紙系統図参照

	機 器	数量	備 考
1	DMX512 分配器	1式	<ul style="list-style-type: none"> ・23 バトン系統に分配 ・既設調光分岐盤内 4 Uスペースに収納
2	既設調光器改修 PLUG-IN DIMSTARⅢ	1式	<ul style="list-style-type: none"> ・3Kw 調光器-23 台の直回路化 ・改修負荷回路はバトン L1~L23 の 1 回路(全 3 回路)
3	DMX512 布線(コネクタ付き)	1式	・調光操作卓から DMX512 分配器を経由、L1~L23 の各バトンまで布線
4	既設調光操作卓ソフト変更 Versa Station	1式	・調光回路の一部直回路化に伴う、 パッチソフトウェア及び画面ソフトウェア更新
5	既設照明器具との交換	1式	・現用 44 式の取り外しと新規 LED ライトの取り付け
6	撤去器具等の廃棄処分	1式	・器具類、棒パンダ、ケーブル類の廃棄

6. 納入場所

放送大学学園 制作棟ブルースタジオ(千葉市美浜区若葉 2 丁目 1 1)

7. 納期

平成 29 年 3 月 31 日(金)

工事は、土日祝日作業を含む

8. 提出書類

- ・ 完成図書(納入機器一覧、各系統図、取説等)差し替え可能な構造 3部
- ・ CD-ROMデータ完成図書(上記と同内容) 1部

9. 作業管理

- ① 請負者は、手順書又はその他の技術文書等に従って各作業を実施すること。
- ② 作業中に問題が生じた場合は、作業を中断し、不具合の処置を優先的に講ずること。

10. 関係法令等の遵守

請負者は、業務の実施に当たり、適用を受ける関係法令等を遵守し、業務の適切かつ円滑な遂行を図ること。

11. 注意事項

- ① 請負者は設置、工事、調整の実施に先立ち、放送大学学園担当者と十分打ち合わせを行い、項目別の実施期日・時間帯及び関連放送設備への影響に留意し、事故の無いよう万全を期すこと。
- ② 請負者は、現場の安全と放送業務の運行に対して十分に注意を払って作業すること。
万一、収録等に支障をきたす恐れが発生した場合は、応急処置を行うとともに速やかに復旧すると共に、放送大学学園担当者に報告し、必要に応じて担当者からの指示を受けること。

12. 保証等

請負者は、仕様書等に定める装置の性能等について、納入後1年間無償保証するものとする。また、器具のLED発光部が外的要因なしで20,000時間未満で断になった場合、交換または修理を無償で行なうこと。